

交通安全かわら版

令和 7 年 7 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 27

～ 令和 7 年 6 月末の交通死亡事故 ～

令和 7 年 6 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 41 件、死者 42 人】

- 本県の死者 **42人** 前年比 **-2人** **全国ワースト第8位**
 - ◇ 人口10万人当たり 1.49人 (**全国ワースト第10位**)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.16人 (**全国ワースト第14位**)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.76人 (**全国ワースト第27位**)
- 全国の死者数 **1,161人**、前年比 **-21人** (増減率 -1.8%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 **22人** (構成率 52.4%)、前年比+1人 (**全国ワースト第10位**)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は**4件**、前年比+1件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は**16件**、前年比+1件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は**9人**、前年比+3人
- ◆ 県西地域で**15人** (構成率 35.7%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 6人 ～ 水戸市(-1) 4人～ 古河市(-1)
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 70歳以上 11件(+1) , 60歳代 7件(+2), 20歳代 6件(-3) ◇ 高齢者 16件(+1), 青少年 5件(+1)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 一時不停止 9件(+9) , 前方不注意 7件(-3) 運転操作不適(±0), 最高速度(-1) 各4件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 4件(+1)
(4) 状態	◇ 四輪車 23人(+6) うち同乗 7人(+2), 歩行者 11人(-5) うち横断中 7人(-2) 自転車 1人(-3), 二輪車 7人(±0)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 23人 うち シートベルト非着用 9人(39.1%) , 着用 13人(56.5%), 着用不明 1人(4.3%) 非着用9人中、7人(77.8%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 4～6時 7人(+4) 0～2時(+2), 10～12時(+1), 12～14時(+3), 14～16時(+3), 16～18時(-1), 20～22時(+1) 各5人 ◇ 昼間 23人(±0) 構成率 54.8%, 夜間 19人(-2) 構成率 45.2%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 10人(-6), うち横断中 7人(-2) ◇ 車両相互 18人(+3), うち 出会い頭 13人(+11) ◇ 車両単独 14人(+2), うち工作物 12人(+3) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 70歳代 12人(+6) , 80歳以上 8人(-5) ◇ 高齢者 22人(+1) 構成率 52.4%, 青少年 4人(±0) 構成率 9.5%
特記事項	◇ 令和7年6月中の死亡事故(発生件数5件, 死者数5人)の特徴 ・事故類型別では、車両単独(工作物)が3件 ・高校生が亡くなる事故が1件発生 ・飲酒運転による死亡事故が1件発生 ・状態別の死者は、四輪車が3人、二輪車が2人(自転車、歩行者の発生はなし)

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比